

# 中日病院 だより

がんは早期に発見し、治療すれば、生存率が高まります。ただ、日本人のがんの死因で五番目に多い膵臓がんや、六番目に多い胆道がんは、腹部の探しにくい位置にあり、超音波によるスクリーニング検査では初期の発見が難しいとされます。

当院では一般の健康診断で、希望者にコンピュータ



## ③ 膵臓がん、胆道がん(健診センター)



中日病院 診療科目は内科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔(こくう)外科など。診療の受付時間は午前が8時30分～11時30分(新患は午前のみ)。午後が1～4時(予約のみ)。アクセスは地下鉄「丸の内」から徒歩6分。「久屋大通」から徒歩8分。「市役所」から徒歩10分。住所は名古屋市中区丸の内3の3。☎052(961)2491



検査の結果は約一カ月で分かります。感度が高く、90%の確率でがんを発見できるといわれています。初期のがんにも反応し、胃や大腸のがんも見つけられます。検査費用は七万五千六百円ですが、少しずつ受診者が増えています。

CT断層撮影(CT)をのたため、血中の遺伝子を使うオプションの検査を解析して、がんを発見する「マイクロアレイ血液検査」も昨年、オプションで導入しました。予約ですが、膵臓や胆道を調べることで、細かく調べることができ、すばやく、健診時に血液を調べる方がいます。少し余分に採取するだけで、CTは被ばくを心配する方がいます。それで検査ができます。

膵臓がんや胆道がんで亡くなる方が多いのは発見の遅れが一因です。健診ではこれらのオプション検査の追加も考えてほしいと思います。

(白木茂博院長・談)

# CTや血液検査でも